

コミュニティ・スクールだより

令和2年3月5日(木) No.3

計根別学園を視察

～有意義な視察となりました～

1月20日(月)、鶴居村学校運営協議会では、学校視察として中標津町立計根別学園を訪問しました。計根別学園は、平成27年度より、計根別小、西竹小、計根別中が統合して小中一貫校として誕生し、翌平成28年度より義務教育学校として新たなスタートをきりました。また、平成29年度からはコミュニティ・スクールが発足し現在に至っています。この学校視察には、本協議会から、宇野委員長、村上教育長をはじめ9名の委員が参加しました。計根別学園では、村上校長より学園の教育活動や協議会の取組についての説明の後、校舎を見学しながら意見交流を行いました。約1時間半の滞在でしたが、本協議会として参考となる有意義な視察となりました。



【計根別学園学校運営協議会の主な取組】

～「地域から学ぶ」「地域をつなぐ」「地域とともに考える」～



- ◇縦割り班による地域清掃活動
 - ◇チャリツク(長距離強歩)
 - ◇1日防災学校
 - ◇老人会との交流
 - ◇赤ちゃんとの交流
 - ◇読み聞かせ など
- ※地域用ポスターを作成し掲示

小中合同研修会を実施

～鶴居小・下幌呂小・鶴居中～

1月27日、3校の教職員が集まり、「コミュニティ・スクールや新学習指導要領の趣旨を踏まえて、より具体的な小中連携の姿を探るとともに、三校共通の課題を出し合い、



部会での協議風景

次年度以降の計画や目指す姿を共有し、解決するための具体的方策について協議する」ことをねらいとして実施しました。今回は、9年間を見通した中で、小中で連携が必要なこととして、『①学力を向上させるために・②生活習慣を向上させるために』具体的に何ができるか。というテーマを設定し、各学校の教職員が混ざり合った8部会(学力向上部会・生活習慣向上部会・支援員部会)に分かれて協議を行いました。各校の実態や課題を交流し、共通の課題を整理し、その課題解決に向けての具体案を出し合いました。最後に、各部会の代表者より協議内容を発表、全員で共有し、研修会は終了しました。出された具体策を1つでも実現できるよう今後その実現に向けて取り組んでいきたいと考えます。



部会の協議内容

【次年度に向けての具体案】

- ◇9年間を見通した「学習習慣表・生活習慣表」の作成
- ◇「ノーノーデー」(ゲーム・ネットをしない日)の設定

『挨拶運動スローガン』(鶴居中学校区コミュニティ・スクール)

日本一あいさつも美しい村

～挨拶が今よりも飛び交う地域を目指して～